

令和6年度都立第五商業高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	語彙指導の充実 読書習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションを活用し、ゲーム感覚で漢字やことわざを覚えさせる。 ・年に2回読書記録課題を出し、本や言葉に触れる習慣をつける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・就職試験を見据えて実践的な問題演習を行う。 ・全校で好きな一行コンテストを開催し、表現力や読書への関心を高める。
英語	基礎・基本的事項の定着 英語を用いて外国人と積極的に話そうとする態度の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・パフォーマンステストの実施。 ・外国人講師との会話の機会を増やす。 ・ペアワークやグループワークを取り入れ生徒自らの気づきの機会を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学んだことを活用し、資格試験などの問題に取り組む。
数学	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な計算の習熟 ・発展的な内容にも積極的に挑戦する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1、2年時には、入学時の学力差を考慮して習熟度別授業を行い、全員が教科書の問題を解けるようにすることを目標とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書レベルの問題が解けるようになった生徒には、より発展的な問題を提示し、興味を持たせるとともに自信を持たせる。より困難な問題に挑戦する意欲を育てる。
商業	ビジネスの基礎内容の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎内容を反復学習に取り組み、学習内容の定着を図っていく。 ・検定受験による学力定着の明確化 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに学習内容に即した社会的実情や背景に触れて、社会人としての心構えを身に付けさせる。